

平成24年度市長公室学研企画課執行目標達成状況表

番号	執行目標項目及びその内容	目標とする指標 (具体的な数値・内容)	達成 状況	達成済の結果及び未達成の場合はその理由と取組のプロセス
1	<b>環の拠点創出事業の具体化</b>	山城茶問屋ストリートに自転車愛好家等呼び込み、地域の活性化や地域課題の解決を図るための「環の拠点」の設置に向け、学識者、自転車愛好家及び地域住民らで構成する協議会を設置し、拠点の整備に向けた計画の策定を目指す。	○	<p>木津川市環の拠点創出準備委員会条例（平成24年12月26日条例第35号）を施行し、条例に基づく委員会を設置し、協議・検討した。協議結果は次のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回同委員会（平成25年2月14日開催） 委員の委嘱、環の拠点創出事業概要説明、自転車利用者アンケート調査の実施について など</li> <li>・第2回同委員会（平成25年3月27日開催） 施設選定、設置方法、導入機能について など</li> </ul>
2	<b>地域公共交通の再編</b>	平成23年度に策定した「コミュニティバス等の持続可能な運行のためのガイドライン」に基づき、地域公共交通総合連携協議会の意見を伺いながら、コミュニティバス等の利用実態に即したサービスの提供を行うための見直しを行う。	○	<p>木津川市地域公共交通総合連携協議会において、コミュニティバス等の利用実態に即したサービスの提供を行うための見直しを進めた。見直し結果は次のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第19回同協議会開催（平成24年10月25日開催） <ul style="list-style-type: none"> <li>○平成25年10月から加茂地域6路線（山田線・大畑線・南加茂台線・観音寺線・銭司線・西線）の予約型乗合タクシー化</li> <li>○平成25年10月から加茂地域2路線（奥畑線・通学線）の一般旅客自動車運送事業者による運行へ変更</li> </ul> </li> <li>・平成25年1月 予約型乗合タクシーに関する市民周知（きづがわ公共交通だより vol.53）</li> <li>・平成25年3月 木津川市コミュニティバス運行事業に関する条例の廃止を議決（平成25年9月末日をもって自家用有償運送を廃止することを決定）</li> </ul>

3	<b>木津川市地域連携保全活動計画の策定</b>	<p>生物多様性保全活動促進法に基づく、地域連携保全計画の策定に向けた事業を展開する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民や里山保全活動団体等を中心としたワークショップ</li> <li>・生物調査 他</li> </ul>	○	<p>○市民と里山保全活動団体との交流を深めることを目的に市民フォーラムを開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回 SATOYAMA 市民フォーラム（平成24年11月4日開催） 基調講演、活動団体ブース（パネル展示等） など</li> </ul> <p>○地域連携保全計画の策定に向け、現地調査（動植物・猛禽類等）、及び協議会・ワークショップを開催した。開催・協議内容は次のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第2回地域連携保全活動協議会（平成24年7月21日開催） 保全活動計画について、第1回 SATOYAMA 市民フォーラムについて など</li> <li>・第3回ワークショップ（平成24年12月1日開催） 学識者による講演、活動計画評価指標概要説明 など</li> <li>・第3回地域連携保全活動協議会（平成24年12月20日開催） 参画促進方策について、関連計画との調整について など</li> <li>・第4回ワークショップ（平成25年1月26日開催） 活動計画の長期・短期目標について など</li> <li>・第4回地域連携保全活動協議会（平成25年2月25日開催） 地域連携保全活動計画（中間案）について など</li> </ul>
4	<b>木津川市総合計画における後期基本計画の策定に向けた準備</b>	<p>木津川市総合計画の計画期間は平成21年度から平成30年度としており、円滑な財政運営を進めるために、定期的に事務事業の評価・検証を行うとともに、基本計画については概ね5年後に中間見直しを行うこととしている。この見直しに向けた後期基本計画の策定年度が平成25年度となることから、その準備を進める。</p>	○	<p>平成25年度に木津川市総合計画後期基本計画の策定に向け、総合計画審議会委員の委嘱に関する準備等を行った。また、スケジュール等をはじめとする事務の進め方の整理や計画策定支援委託事業者の選定準備等を行った。</p>

5	<b>木津川市公式ホームページの情報の充実</b>	<p>市の魅力を市内外に発信する新たな情報戦略の手段として、映像の作成・配信を開始するため、必要な機器・ソフトを購入するとともに、市民等に親しみやすい題材をベースとした新しいホームページづくりに努める。</p> <p>また、常に情報の更新をし、動画配信を進める。</p>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・動画配信機器購入 6月</li> <li>・動画配信実施 7月から (具体例：市消防操法大会 など)</li> <li>・3月末時点で21件の動画を配信中</li> </ul> <p>※それぞれのアクセス数については、別添資料のとおり</p> <p>一年間を通して、様々な時事ニュースを視覚的効果を用いて情報発信した。木津川アートや成人式実行委員会などは、舞台裏を取材するなど、そのイベントとの相乗効果を考えて発信した結果、新たな視聴者の確保につながった。</p> <p>また、定期的な新着動画を配信する事で、安定した視聴率を取ることが出来ている。</p>
6	<b>広報紙「きづがわ」の充実</b>	<p>平成23年11月号掲載の広報紙アンケート結果をふまえ、市民により関心を持ってもらえる広報づくりに努める。</p> <p>具体的には、親しみのある広報にするため、重要な市政等の特集枠を広げ、お知らせ記事は、簡潔で最小限となるように努める。</p> <p>また、掲載記事の選択や、表記方法の簡素化でページ数を抑える等を考慮し広報紙の適正化に努める。</p>	○	<p>広報のアクセシビリティを高め、より親しみやすい誌面をめざし、色々な世代、多様な読者層に興味を持ってもらえる記事づくりに取り組んだ。</p> <p>また、木津川市に関する著名人等を紹介する記事をシリーズ化し、市の知名度向上や市民のモチベーションを活性化することに取り組んだ。</p>

※達成状況の欄は、目標以上に達成した場合は◎、目標どおり概ね達成した場合は○、目標が未達成の場合は△を記入すること。